

2018 年度生

【6年制中高一貫校】

中學舎生専用オプション講座のご案内

中2生・中3生対象

履修単元に不安を感じている君へ

重要単元錬成
英語 / 数学

中3生対象

旧帝大理系学部もしくは
医学部医学科を目指している君へ

超ハイ数学

長井ゼミ中學舎

目次

はじめに	P. 1 ~ 2
中 2 重要単元錬成講座	P. 3
中 3 重要単元錬成講座	P. 4
中 3 超ハイ数学	P. 5
学費・お申込みについて	P. 6
重要事項について	P. 7

●なぜ6年制中高一貫校は難関大学受験に有利なのか

～公立中高との違い～

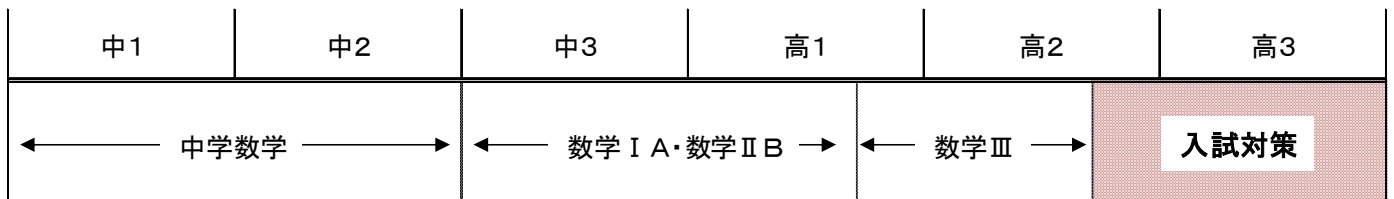
県内各高校からの東京大学・京都大学や国公立医学部医学科といった難関大学の進学は公立高校に比べ、6年制中高一貫校の方が圧倒的に有利とされています。

その理由は

「高校入試がないから」＝「高校入試の準備のために学習時間を取る必要がないから」です。

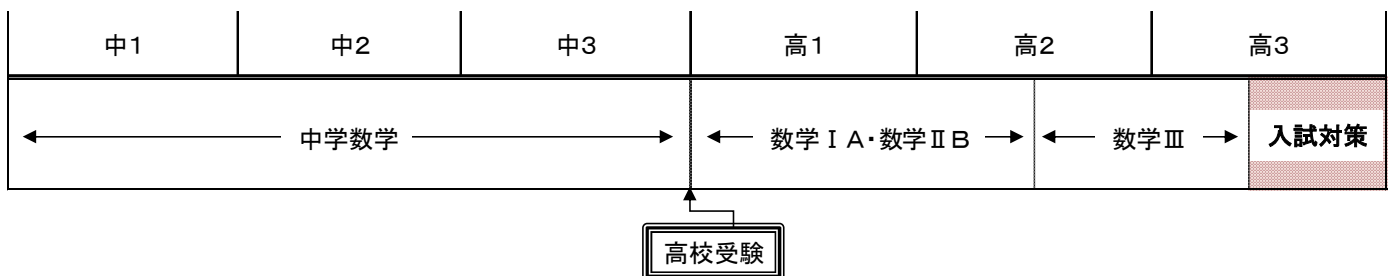
学校の進度・モデルケース

6年制中高一貫校（数学・理系選択）



公立中学校

公立高校・市内某進学校



6年制中高一貫校に通う生徒たちには高校受験がありません。ほとんどの一貫校では「中1・中2の2年間で中学内容を終わらせる」「中3から高1内容に取りかかる」を現役モデルとしてカリキュラムが組まれています。

※学校ごと、教科ごとに進度は違います。
上記はあくまでモデルケースです。

● これを知っているかどうかで勉強の進め方が変わる ～高1・高2内容と高3内容の関係～

では、中3・高1の2年間で履修する「数学ⅠA」「数学ⅡB」と高2・高3内容である「数学Ⅲ」の扱いについてお話します。

「学年が上がると難しくなる」「前学年の学習内容を理解していないと次の学年で困る」これは学校・学年問わず共通して言えることですが、高校では特に顕著に表れます。

例えば「数学ⅡB」で学習する「微分・積分」は「数学Ⅲ」において難易度の高い問題に応用され、難関大学理系学部の入試問題として多く出題されています。他にも「複素数平面」や「関数と極限」のような大学入試に直結する単元は「数学ⅠA」「数学ⅡB」の内容が定着していることが大前提となります。

つまり大学入試において必要な知識の基盤となるのは高1・高2の学習内容となるのです。これはどの教科にとっても言えることです。

そこで中高一貫校のカリキュラムに再度注目してみると、中3から高1・高2内容である「数学ⅠA」「数学ⅡB」を学習することができ、多くの時間を「数学Ⅲ」や入試演習に費やすことができているのが分かります。このように6年制中高一貫校はカリキュラムにおいて「有利」と言えます。

● 「有利」を活かすことができているか

では、みなさんはその「有利」を活かすことができているですか？

先ほど述べたように、大学入試において必要な知識の基盤となるのは高1・高2の学習内容です。そして、その高1・高2内容を固めるのは「中3・高1」の2年間となります。ほとんどの一貫校では公立中高と比べ、速い進度で授業をしています。それは確かに大学受験にとって有利なことですが…その「有利」を活かすことができているですか？

例えば、「どうせ入試対策でやるからと早い時期から習っている単元を定着させないまま進んでしまい、結局定着させるのは入試対策に入ってから」や逆に「早い時期から大学入試の演習をしたくても学校では高校2年生からしか行わないので難易度の高い問題を解く機会がない」など、これではせっかくの「有利」を無駄にできてしまっています。だからこそ、その「有利」を最大限に活かして、大学受験へと繋げていきませんか。

中 2

重要単元錬成講座

□中 2 「重要単元錬成・英語」

受講資格：「中 2 HL 英語」もしくは「中 2 SD 英語」の受講生

※この講座の単独受講はできません。

講座内容：

圧倒的英文記述力を養成するための講座です。英文記述は、日本語力・英語力双方の力がバランスよく必要とされます。この講座では、英作文に必要な不可欠な「バイタル語彙力」をつけると同時に、英作文の基本から始め、講座の後半には難関国私立レベルの英作文へと挑戦していきます。

授業スケジュール (全10回)		授業時間
5月	16日(水), 23日(水), 30日(水)	18:00~18:50 (50分)
6月	6日(水), 13日(水), 20日(水), 27日(水)	
7月	4日(水), 11日(水), 18日(水)	

□中 2 「重要単元錬成・数学」

受講資格：「中 2 HL 数学」もしくは「中 2 SD 数学」の受講生

※この講座の単独受講はできません。

講座内容：

通常授業で履修した単元の演習を行い、定着を図っていきます。各単元に不安がある生徒や、新入塾で履修していない単元がある生徒対象の講座となります。公式の丸暗記だけでなく、問題に対してどのように用いるのかを身に付けていきます。高校内容へと進むうえで重要な知識・解法を養います。

授業スケジュール (全10回)		授業時間
5月	18日(金), 25日(金)	19:20~20:10 (50分)
6月	1日(金), 8日(金), 15日(金), 22日(金), 29日(金)	
7月	6日(金), 13日(金), 20日(金)	

中 3

重要単元錬成講座

□中 3 「重要単元錬成・英語」

受講資格：「中 3 英語 α 」もしくは「中 3 英語 β 」の受講生

※この講座の単独受講はできません。

講座内容：

主に関係代名詞、分詞（形容詞的用法）、不定詞（発展）を夏までに復習します。新入塾生でまだ上記単元を履修していない生徒、また内部生で文法に不安がある生徒対象の講座です。今後通常授業では関係代名詞から複合関係詞、関係副詞へと発展し、分詞の用法もますます広がっていきます。高校内容に入る前に確実な文法力を養います。

授業スケジュール（全10回）		授業時間
5月	18日（金）、25日（金）	19:20～20:10 （50分）
6月	1日（金）、8日（金）、15日（金）、22日（金）、29日（金）	
7月	6日（金）、13日（金）、20日（金）	

□中 3 「重要単元錬成・数学」

受講資格：「中 3 数学 α 」もしくは「中 3 数学 β 」の受講生

※この講座の単独受講はできません。

講座内容：

通常授業で履修した単元の演習を行い、定着を図っていきます。各単元に不安がある生徒や新入塾で履修していない単元がある生徒対象の講座となります。高校内容を学ぶにあたり、必要な知識や数学的思考力を演習することで身に付けていきます。1年間で『数学 I A』を網羅的に学ぶ講座です。

授業スケジュール（全10回）		授業時間
5月	18日（金）、25日（金）	18:00～18:50 （50分）
6月	1日（金）、8日（金）、15日（金）、22日（金）、29日（金）	
7月	6日（金）、13日（金）、20日（金）	

□中 3 「超ハイ数学」

受講資格：「中 3 数学 α 」の在籍生で、単元テストによる受講認定を受けた生徒

※この講座の単独受講はできません。

※新規入塾生の認定は、入塾手続き前の学力診断テストの得点率で判断します。

講座内容：

東大・京大・国公立大医学部医学科を目指す生徒を対象とした講座です。カリキュラムは「中 3 数学 α 」に沿った内容となります。良質な難問を解くことで難関大学に対応する数学力を養います。

授業スケジュール (全10回)		授業時間
5月	15日(火), 22日(火), 29日(火)	18:00~18:50 (50分)
6月	5日(火), 12日(火), 19日(火), 26日(火)	
7月	3日(火), 10日(火), 17日(火)	

認定保持条件：単元テストで得点率 90%を達成

※80%未満が連続した場合、受講資格を失います。

□ 学費

今年度限定 新規開講特別価格

20,000 円(税込) (全 10 回)

※テキスト代・プリント代等、すべて含んだ料金です。

□ 学費納入について

受講開始までに以下のいずれかの指定口座にお振り込みください。

振込先 (受取人)	ナガイゼミ 長井ゼミ	チュウガクシャ 中學舎							
(金融機関)			(口座番号)						
広島信用金庫 皆実支店	(普通)		0	4	6	7	2	5	1
広島銀行 本店	(普通)		3	8	8	6	6	5	5

※長井ゼミ中學舎専用の振込用紙が必要な方は、校舎にてお申し付けください。

□ お申し込みについて

- (1) 所定の申込書をご提出ください。
- (2) 授業料は銀行振り込みのみです。校舎での現金でのお申し込みはできません。
上記のいずれかの口座に振り込みのうえ、振込の控えをご提出ください。

重要事項のご説明

1. 解約手続

(1) この講座は基本的に中途の解約はできません。しかし、次のような場合には「クラス変更(減少)届」と「解約返金申込申請書」を必ず提出してください。

(ア) 保護者の都合で遠隔地に転居することになった。

(イ) 長期入院することになった。

(ウ) 家庭の事情、本人の体調、学力不振によりクラス認定を除外されたなどの諸事情により継続が困難になった。

※ (ア)～(イ)の場合には、それぞれの事情を証明できる書類等の提出を、(ウ)の場合には解約に至った原因・理由あるいは事情を「解約返金申請書」に詳しくご記入のうえご提出ください。

(2) 書類が担当教師に受領された日が、「届出書類受領日付」となります。電話連絡だけではクラス減少の届出とは認められませんのでご注意ください。

2. 解約にかかわるご返金について

(1) 開講前の解約

(ア) 本講座は「2 か月を超え、かつ授業料が 50,000 円を超える」ものではないためクーリングオフの対象にはなりません。

(イ) 解約料として支払合計額の 20%を申し受けます。(上限 11,000 円)

(2) 開講後の解約

(ア) 開講後の解約については以下のものの合計額を申し受けます。

①経過受講料＝「届出書類受領日付」の受講済回数までかかった授業料。

②長井ゼミ所定の解約手数料＝一律 5,000 円

※受講期間や回数、料金などによっては、ご返金が発生しない場合もありますので、予めご了承ください。



〒732-0821 広島市南区大須賀町14-16 スギイビル
Tel(082) 568-7507 ・ Fax(082) 568-7517